

RV320およびRV325 VPNルータの工場出荷時のデフォルト設定へのリセット

目的

状況によっては、ルータの設定を工場出荷時のデフォルト設定に復元することが望ましい場合があります。これは、ルータに存在する望ましくない設定を削除する場合に便利です。ルータを設定し、設定が非常に複雑になった場合、またはルータをネットワーク間で移動する場合は、ルータを工場出荷時のデフォルトにリセットして、新しいルータとして設定できます。このドキュメントでは、2つの方法でRV32x VPNルータシリーズを工場出荷時のデフォルト設定に復元する方法について説明します。1つ目はユーザインターフェイスを経由し、2つ目は物理的なリセットボタンです。

注意：リセット後、デバイスに保存されたすべての設定が失われます。

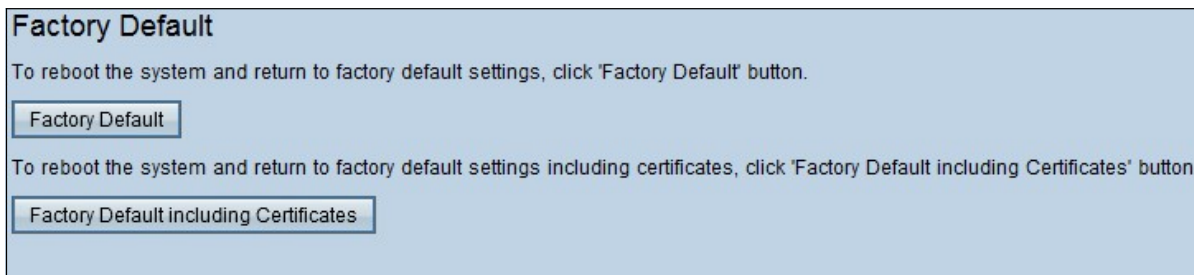
該当するデバイス | フォームウェアのバージョン

- RV320 | (最新の[ダウンロード](#))
- RV325 | (最新の[ダウンロード](#))

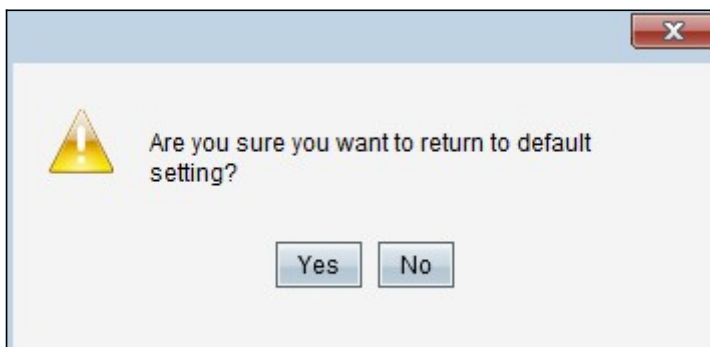
ルータを工場出荷時のデフォルトにリセット

方法1 – 工場出荷時設定

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[System Management] > [Factory Default]を選択します。「ファクトリのデフォルト」ページが開きます。



ステップ2: ルータを工場出荷時のデフォルト設定に復元するには、[Factory Default]をクリックします。確認メッセージが表示されます。

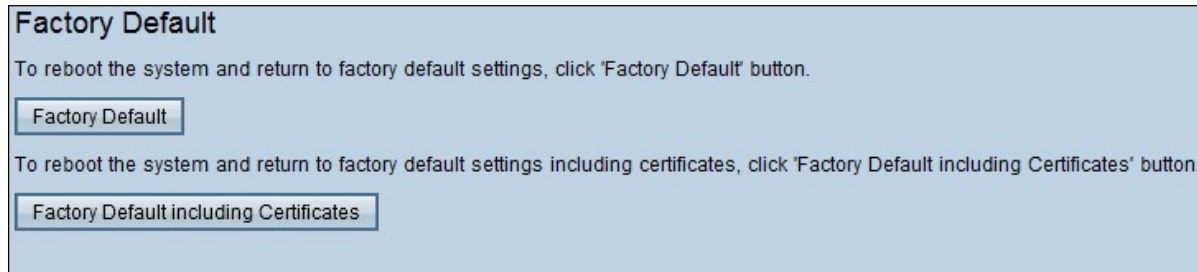


ステップ3: [Yes]をクリックして、デフォルト設定に戻ります。

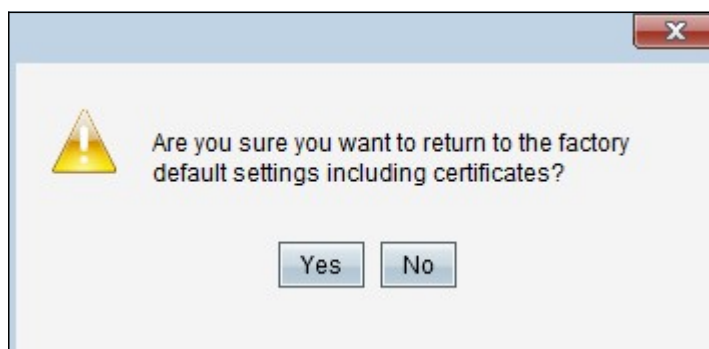
証明書を含む工場出荷時のデフォルト

証明書を含む工場出荷時のリセットを行うと、ユーザによって生成された証明書またはサードパーティベンダーによって提供された証明書もすべて失われます。

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[System Management] > [Factory Default]を選択します。「ファクトリのデフォルト」ページが開きます。



ステップ1: [Factory Default including Certificates]をクリックして、生成したすべての証明書を含むルータを工場出荷時のデフォルトに復元します。確認メッセージが表示されます。



ステップ2: [Yes]をクリックして、証明書を含むデフォルトの工場出荷時設定を復元します。

方法2 – 物理ボタン

ステップ1: クリップを見つけて曲げ、ボタンのキャビティに挿入できるようにします。

ステップ2: クリップをボタンキャビティに差し込み、3 ~ 10秒間保持します。すべてのインジケータライトが1回点滅し、リセット処理を開始します。



この記事に関連するビデオを表示...

[シスコのその他のテクニカルトークを表示するには、ここをクリックしてください](#)